

2021 年(4 月入学)

## 名古屋大学大学院国際開発研究科 博士前期課程第 2 期学生募集要項

### 【出願希望者へ重要なお知らせ】

新型コロナウイルス感染症対策に関連して、募集要項に以下の変更が加わりましたのでお知らせします。

1. 2021 年 1 月 28 日(木)に予定されている試験会場での第一次試験(学科試験)を中止します。それにともない卒業論文(またはそれに代わるもの)を提出することによる論述試験の免除は実施しません。第一次試験による選抜を行わず、出願者全員に対し、以下のとおり口述試験を実施します。
2. 2021 年 1 月 29 日(金)に予定されている第二次試験(口述試験)は、1 月 28 日(木)と 1 月 29 日(金)に出願者全員に実施します。口述試験は、遠隔(オンライン)で行います。詳細については、出願者に後日連絡します。
3. 出願期間終了後に特定のテーマについての小論文の提出を求めます。小論文では、専門知識ではなく、主に論理性について審査します。また、口述試験で質疑応答の対象とされ、入学試験の一部として審査されます。小論文の作成は日本語又は英語で行うこととします。課題と解答要領を記した解答用紙(Word ファイル)については、出願期間終了後(12 月 14 日(月)をめぐり)、出願受付が確認され次第、電子メールで送付します。提出期限は日本時間の 12 月 28 日(月)午前 8 時とします。詳細については、出願者に後日連絡します。
4. 合格発表について、国際開発研究科棟玄関への掲示による発表を取りやめ、研究科ウェブサイトの「2020 年入試について」に掲載します。なお、郵送による発表は予定どおり行います。

2020 年 10 月 30 日

名古屋大学大学院国際開発研究科

2021年（4月入学）

名古屋大学大学院国際開発研究科 博士前期課程 学生募集要項

### 【出願希望者へ重要なお知らせ】

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、次ページ以降に掲載されている募集要項に以下の変更が加わりましたのでお知らせします。

1. 提出できる英語試験のスコア（p.5）の種類について、TOEIC、TOEFL、IELTSのほか、在宅受験が可能なDuolingo (<https://englishtest.duolingo.com/applicants>) のスコアも提出可とします。
2. 英語試験のスコアの期限を「出願期間の初日を基準日とし、試験日から 2 年以内のスコアのみ受け付ける」としていたところ、「出願期間の初日を基準日とし、試験日から **5 年以内**のスコアのみ受け付ける」ことに変更しました。

なお、今後の状況によっては、筆記試験や、口述試験の実施方法に変更が生じる可能性があります。変更が生じた場合のみ、研究科ウェブサイトにてご案内します。

Graduate School of International Development, Nagoya University, Master's Program Application Guidebook for Academic Year 2021(April Enrollment)

### 【Important Notice for Applicants】

This is a notice about changes in Application Guidebook for Academic Year 2021(April Enrollment) due to the COVID-19. Please follow the new rules as below.

1. **Duolingo** (<https://englishtest.duolingo.com/applicants>), which can be taken at home, is added to the options of English proficiency tests designated by the GSID (p.5) in addition to TOEIC, TOEFL and IELTS.
2. The scores of English proficiency tests “taken **within five years** from the date of the first day of the application period” will be accepted instead of “taken two years from the date of the first day of the application period” as previously announced.

The current arrangements on the examination are subject to changes due to the development of the COVID-19. We will announce any changes, only if any, on the GSID website. So, please be alert to further notice by the graduate school.

(重要なお知らせ)

名古屋大学大学院国際開発研究科では、2021 年度 1 期入試(2020 年 9 月実施)から、これまで独自に実施していた英語試験を廃止し、TOEIC、TOEFL (iBT, CBT, PBT)、 IELTS のいずれかのスコアの提出を受験の必須要件とします。

2021 年 (4 月入学)

名古屋大学大学院国際開発研究科  
博士前期課程

Master's Program

Application Guidebook

for the Academic Year 2021

(April Enrollment)

第 2 期学生募集要項

Second Round (January) Examination

Graduate School of International Development  
(GSID)

NAGOYA UNIVERSITY

名古屋大学大学院  
国際開発研究科

## 2020 年度 学 年 暦 概 要

### (4月入学)

### (10月入学)

月 旬 事 項			月 旬 事 項		
4 月	上 旬	春季休業(1日-3日) 入学式(5日), ガイダンス(6日)	4 月	上 旬	春季休業(1日-4日)
	中 旬	春学期授業開始(10日)		中 旬	春学期授業開始(11日)
	下 旬	学生証等交付, 定期健康診断, 学修計画届提出 履修申請, 他大学・他研究科(学部)履修願(春学期科目)締切 春学期分授業料納入期限		下 旬	定期健康診断 履修申請, 他大学・他研究科(学部)履修願(春学期科目)締切 春学期分授業料納入期限
5 月	上 旬	名古屋大学記念日(1日) (水曜開講授業の授業日:29日) (講義予備日:30日)	5 月	上 旬	名古屋大学記念日(1日) (水曜開講授業の授業日:29日) (講義予備日:30日)
6 月	上 旬	名大祭(11日午後-14日)  (木曜開講授業の授業日:27日)	6 月	上 旬	名大祭(11日午後-14日) 後期課程(10月入学)願書受付
				中 旬	博士学位論文提出期限(12日) (木曜開講授業の授業日:27日)
7 月	下 旬	春学期授業終了(31日) 前期課程願書受付  (金曜開講授業の授業日:11日) (講義予備日:18日)	7 月	上 旬	修士学位论文提出期限(3日) 修士学位论文口述試験(17日)
				下 旬	春学期授業終了(31日) 後期課程(10月入学)入・進学試験 後期課程(10月入学)入・進学試験合格発表 大学院研究生等(一般・10月入学)願書受付 (金曜開講授業の授業日:11日) (講義予備日:18日)
8 月	上 旬	夏季休業(8日-9月30日) 集中講義(8月上旬~9月上旬)	8 月	上 旬	夏季休業(8日-9月30日) 集中講義(8月上旬~9月上旬)
9 月	中 旬	前期課程入学試験 国際開発海外実地研修(OFW) 前期課程入学試験合格発表	9 月	中 旬	大学院研究生等(一般・10月入学)合格発表 国際開発海外実地研修(OFW)
				下 旬	大学院入・進学手続(25日) 修了式・学位授与式(28日) 入学ガイダンス(29日)
10 月	上 旬	秋学期授業開始(2日) 履修申請, 他大学・他研究科(学部)履修願(秋学期科目)締切	10 月	上 旬	入学式(1日) 秋学期授業開始(2日) 履修申請, 他大学・他研究科(学部)履修願(秋学期科目)締切 学修計画届提出
	下 旬	国際開発国内実地研修(DFW)(実施時期未定) 秋学期分授業料納入期限		中 旬	学生証等交付, 定期健康診断
		(講義予備日:20日)		下 旬	国際開発国内実地研修(DFW)(実施時期未定) 秋学期分授業料納入期限
11 月			11 月		(講義予備日:20日)
12 月	上 旬	前期課程2期・後期課程(4月入学)願書受付	12 月	下 旬	年末授業最終日・月曜開講授業の授業日(26日) 冬季休業(28日-1月7日)
	中 旬	博士学位論文提出期限(11日)			
	下 旬	年末授業最終日・月曜開講授業の授業日(26日) 冬季休業(28日-1月7日)			
1 月	上 旬	年始授業開始日・修士学位论文提出期限(8日)	1 月	上 旬	年始授業開始日(8日)
	下 旬	秋学期授業終了(26日) 前期課程2期 入学試験 (講義予備日:23日)		下 旬	秋学期授業終了(26日)  (講義予備日:23日)
2 月	上 旬	後期課程(4月入学)入・進学試験 修士学位论文口述試験(1日)	2 月		
	中 旬	前期課程2期, 後期課程(4月入学)入・進学試験合格発表 大学院研究生等(一般・4月入学)願書受付			
3 月	上 旬	大学院研究生等(一般・4月入学)合格発表	3 月	中 旬	授業料免除申請(2021年度前期(春学期), 後期(秋学期))締切
	中 旬	授業料免除申請(2021年度前期(春学期), 後期(秋学期))締切			
	下 旬	修了式・学位授与式(25日) 大学院入・進学手続(26日-29日)			
			(2021年度)		
4 月	上 旬	春季休業(1日-4日)	4 月	上 旬	春季休業(1日-4日)
	中 旬	春学期授業開始, 定期健康診断		中 旬	春学期授業開始, 定期健康診断
	下 旬	履修申請, 他大学・他研究科(学部)履修願(春学期科目)締切 春学期分授業料納入期限		下 旬	履修申請, 他大学・他研究科(学部)履修願(春学期科目)締切 春学期分授業料納入期限
5 月	上 旬	名古屋大学記念日(1日)	5 月	上 旬	名古屋大学記念日(1日)
6 月	上 旬	名大祭 後期課程(10月入学)願書受付	6 月	上 旬	名大祭 後期課程(10月入学)願書受付
7 月	下 旬	春学期授業終了 後期課程(10月入学)入・進学試験 後期課程(10月入学)入・進学試験合格発表 集中講義(8月上旬~9月下旬)	7 月	下 旬	春学期授業終了 後期課程(10月入学)入・進学試験 後期課程(10月入学)入・進学試験合格発表 集中講義(8月上旬~9月下旬)
8 月		大学院研究生等(一般・10月入学)願書受付 夏季休業(未定-9月30日)	8 月		大学院研究生等(一般・10月入学)願書受付 夏季休業(未定-9月30日)
9 月	下 旬	大学院研究生等(一般・10月入学)合格発表 国際開発海外実地研修(OFW)(実施時期未定) 修了式・学位授与式 大学院入・進学手続	9 月	下 旬	大学院研究生等(一般・10月入学)合格発表 国際開発海外実地研修(OFW)(実施時期未定) 修了式・学位授与式 大学院入・進学手続

名古屋大学大学院国際開発研究科  
博士前期課程

アドミッション・ポリシー

(入学者受入方針)

本研究科では「国際開発研究科のミッション」に示された理念・目標のもとに、自立的  
研究・実務能力を備え、国際開発協力の進展に資する研究者及び高度専門職業人を養成し  
ています。

本研究科では、研究科のミッションを達成するため、以下の人材を求めます。

- ① 国際社会・各国政府・市民が直面する多様な開発課題を社会科学の理論と手法を用いて実証的に研究し、グローバルな視点で政策立案とその実施過程に貢献する意欲をもつ人
- ② それぞれの国や地域の実情を踏まえ、国際社会と協力して、各国の国づくりや地域づくりに貢献する意欲をもつ人
- ③ 世界各国の政府・大学、国際機関、企業、NGO、市民とのネットワークを構築し、地球レベルで持続可能な開発と公正な社会の実現を推し進める意欲をもつ人

# 目 次

## 2021 年（4 月入学） 博士前期課程 第 2 期学生募集要項

1. 募集人員	1
2. 願書受付期間	1
3. 出願所定様式の入手	1
4. 選考実施の方法, 日時, 場所	1
5. 卒業論文の提出	2
6. 合格者発表	2
7. 入学手続	2
8. その他	4
出願資格・手続について	3
G. 大学を卒業した者または 2021 年 3 月 31 日までに卒業見込みの者	4
D. 受験資格を受ける必要のある者	8
E. 障がいのある者等で, 受験上の特別な配慮を必要とする者	12
F. 論述試験に替えて卒論を提出する場合	13

## 2021年度 博士前期課程学生募集要項（4月入学）

2021年度本研究科博士前期課程に入学させる学生を下記により募集する。

### 1. 募集人員

国際開発協力専攻 12名程度

### 2. 願書受付期間

2020年12月7日（月）～12月11日（金）

土日を除く。午前9時から午後4時まで受理する。

郵送による場合は書留郵便とし、12月11日（金）午後4時までに到着したものに限り受理する。

### 3. 出願所定様式の入手

出願所定様式は下記のウェブサイトからダウンロードし入手すること。

<https://www.gsid.nagoya-u.ac.jp/ja/admission/application/>

### 4. 選考実施の方法, 日時, 場所

(1) 第一次試験（学科試験）：2021年1月28日（木）

時間	試験科目	場所
午前9時30分 ～ 午前11時	[論述] 論述試験を行う。論文の作成は日本語又は英語で行うこと。 設問は国際開発に関する基礎的な理解を前提とする。経済、教育、法、政治、社会開発の分野から一つの分野を選択して解答する。 辞書の使用は認めない。	東山キャンパス 国際開発研究科棟  詳細については、受験票発送時に通知する。

第一次試験合格者発表：2021年1月29日（金）

時間	場所
午前9時頃	国際開発研究科玄関 (電話による照会には一切応じない。)

(2) 第二次試験（口述試験）：2021年1月29日（金）

第一次試験合格者のみ行う。第二次試験の詳細については、当日国際開発研究科玄関に掲示するため、9:30～9:50に受け付けを済ませること。受け付けを行わなかった者は欠席とみなす。

時間	場所	備考
午前10時から	国際開発研究科 各教室	日本語と英語で行う。

#### ※不測の事態が発生した場合の諸連絡

災害や感染症の流行等により、試験日程や選抜内容等に変更が生じた場合は、次のホームページ等により周知するので、出願前や受験前は特に注意すること。

◇国際開発研究科ホームページ URL <https://www.gsid.nagoya-u.ac.jp>

## 5. 卒業論文の提出

卒業論文（未提出のものを含む。）またはそれに代わるものを提出することで、第一次試験（論述試験）が免除される。ただし、第一次試験免除希望を希望しない者は、卒業論文を提出する必要はない。なお、当該卒業論文は英語又は日本語で書かれた人文社会学系の単著であること。入学志願書の学科試験選択において「卒業論文」を選択すること。詳細については F (p.13) へ行く。

## 6. 合格者発表

- (1) 日時 2020年2月10日（水）午前10時頃の予定  
（電話による照会には一切応じない。）
- (2) 場所 国際開発研究科玄関
- (3) 通知 発表ののち発送する。

## 7. 入学手続

詳細については3月上旬に別途通知する。

- (1) 手続日 2020年3月26日（金）, 3月29日（月）
- (2) 入学時に要する学生納入金
  - ① 入学金 282,000円
  - ② 授業料 6か月分（2021年4月－2021年9月） 267,900円（年額535,800円）

（注1）他の大学の学籍を有する者は原則として入学が許可されない。ただし、事情により許可される場合があるので、入学手続の前に文系教務課・国際開発研究科入試担当に問い合わせること。

（注2）入学時及び在学中に学生納入金の改定が行われた場合には、改定時から新たな学生納入金が適用される。

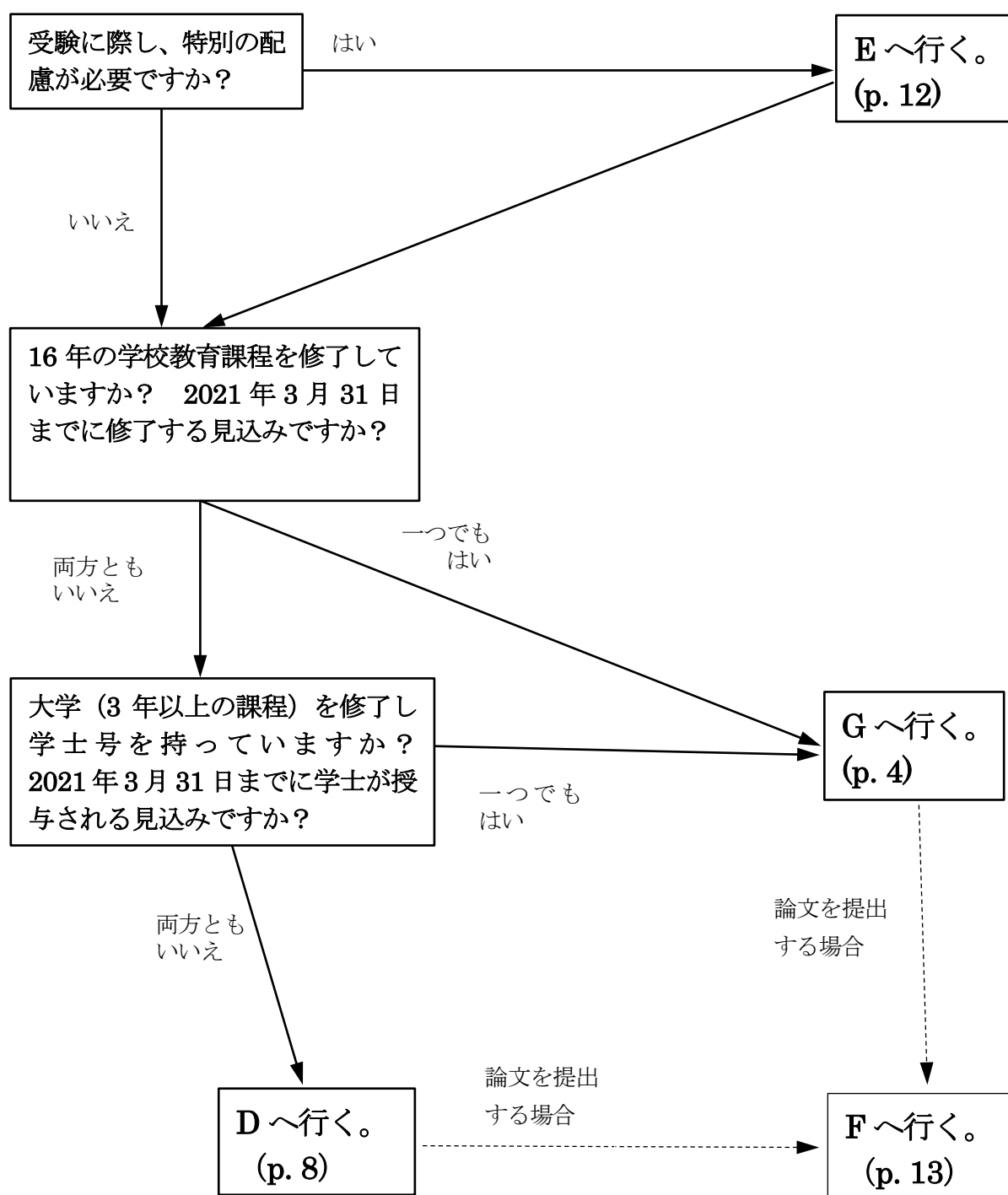
（注3）合格者のうち、有職者については入学手続時に所属長の承諾書または承諾書に代わる自己責任を明確にした書類の提出を求める。

## 8. その他

- (1) 出願手続後は、書類の変更及び検定料の返付はしない。提出された書類は返却しない。
- (2) 出願にあたって提供された氏名、住所その他個人情報、入学者選抜、合格発表、入学手続及び入学後の学務業務における学籍・成績管理を行うために利用する。取得した個人情報は適切に管理し、利用目的以外に使用しない。



## 出願資格・手続について



G. 大学を卒業した者または2021年3月31日までに卒業見込みの者→4ページへ。

D. 受験資格審査を受ける必要のある者→8ページへ。

E. 障がいのある者等で、受験上の特別な配慮を必要とする者→12ページへ。

F. 論述試験に替えて卒論を提出 → 12ページへ。

## G. 大学を卒業した者または2021年3月31日までに卒業見込みの者

### 1. 出願資格

次の各号の一つに該当する者

- ① 日本の大学を卒業した者、又は2021年3月31日までに卒業見込みの者
- ② 学校教育法第104条第4項第1号の規定により学士の学位を授与された者及び2021年3月31日までに授与される見込みの者
- ③ 外国において学校教育における16年の課程を修了した者、又は2021年3月31日までに修了見込みの者
- ④ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより、当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者、又は2021年3月31日までに修了見込みの者
- ⑤ 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者、又は2021年3月31日までに修了見込みの者
- ⑥ 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び2021年3月31日までに授与される見込みの者
- ⑦ 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び2021年3月31日までに修了見込みの者
- ⑧ 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号）

※ 大学を卒業した者または2021年3月31日までに卒業見込みの者であっても、16年の教育を受けていない場合、受験資格審査を受けなければならない場合がある。その場合、文系教務課・国際開発研究科入試担当の指示にしたがい、書類の追加をしなければならない。

### 2. 出願書類

入学志願者は次の書類等を取りそろえ、文系教務課・国際開発研究科入試担当あてに提出すること。

#### (1) 全員が提出する書類（ダウンロードした所定様式）

- ① 入学志願書  
必要事項を記入すること。（電子ファイル、紙媒体の両方を提出すること。）
- ② 履歴書  
必要事項を記入すること。（電子ファイル、紙媒体の両方を提出すること。）
- ③ 写真票・受験票  
必要事項を記入すること。写真は、上半身脱帽で正面写し、かつ3か月以内に撮影したものを写真票に貼ること。

④ 領収証書

氏名を記入すること。

(2) 全員が提出する書類 (書式自由)

⑤ 成績証明書※

学位取得にかかわらず、高等学校卒業後に所属した全ての高等教育機関発行のもの。写し (コピー) は不可。

⑥ 卒業 (見込) 証明書※

高等学校卒業後に所属した全ての高等教育機関発行のもの。写し (コピー) は不可。

※⑤, ⑥の書類を出身大学から直接提出する場合は、願書受付期間内に文系教務課・国際開発研究科入試担当へ必着するよう依頼すること。

⑦ 志願理由・研究計画書： 3部

A4 版用紙に志願理由と研究計画を、日本語 3,000 字以内、または英語 1,200 語以内で記述すること。なお、研究題目を明記すること。

⑧ TOEIC, TOEFL (iBT, CBT, PBT), IELTS のいずれかの公式スコア

TOEIC, TOEFL (iBT, CBT, PBT), IELTS 以外のスコアは受け付けない。TOEIC スコアを提出する場合は、Listening & Reading test と Speaking & Writing test の両方を受験し、両スコアを提出しなければならない。TOEFL は、iBT (internet-based test), CBT (computer-based test), PBT (paper-based test) のスコアを受け付ける。ITP (Institutional testing program) は、公式の試験スコアとみなせないため、受け付けない。出願期間の初日を基準日とし、試験日から 2 年以内のスコアのみ受け付ける。

いかなる理由によっても、スコアの提出がなければ受験できないこととする。「受験が困難であった」、「英語を母語とする」、または「英語を教授言語とする学校に通っていた」等の理由によりスコア提出を免除することはない。

⑨ 検定料：30,000 円の普通為替

出願者は検定料を支払わなければならない。日本国内の場合は郵便局で 30,000 円の普通為替を購入すること。普通為替には氏名等何も記入しないこと。国費外国人留学生は、検定料を必要としない。他大学から受験する国費外国人留学生は、「国費外国人留学生証明書」を提出すること。

なお、日本国外に在住の者で、普通為替の購入が困難な場合は、出願期間開始前に、最終ページの連絡先に問い合わせること。問い合わせがなかった場合は、出願が無効となる可能性がある。

⑩ 返信用封筒： 2通

長形 3 号封筒 [約 12 cm×23.5 cm] 2 通に本人の郵便受け取り用住所、郵便番号、氏名を記入し、それぞれ切手 [374 円分] を貼付する。もし日本の切手が入手できない場合は、国際返信切手券 6 枚を入手して同封すること。

(3) 日本国籍を持っていない者が提出する書類

⑪ パスポートの写し (コピー)

日本国籍を持っていない者は、パスポートの顔写真の載るページの写し (コピー) を提出すること。

と。

⑫ 在留カードの両面の写し（コピー）

日本国籍を持っていない日本国内居住者は、在留カードの両面の写し（コピー）を提出すること。

**(4) 提出が任意の書類**

⑬ 推薦書

最終出身大学の指導教員、所属機関の上司などによるもので、推薦者により厳封されたもの。

⑭ 自薦書

⑮ 社会人としての実務経験または研究歴に関する報告書

実務家または研究者としての経験を有する場合のみ提出することができる。A4 版用紙に和文 2,000 字または英文 800 語程度。

⑯ 研究業績または実務経験の成果、⑰ 研究業績の要旨、⑱ 研究業績リスト： 各 3 部

研究テーマに関連する研究業績がある場合は、研究テーマに関連する研究論文等の写し（コピー）及び論文要旨（日本語 3,000 字または英語 1,200 語程度）を提出することができる。公刊されている必要はない。公刊されている場合、公刊を証する表紙等を付すること。その場合、研究業績リストも提出すること。研究業績リストには、論文の場合、全執筆者名、論文のタイトル、雑誌名、巻号、最初のページと最後のページ及び出版年を記載すること。未公刊の場合はその旨を明記すること。書籍の 1 章である場合、編者名、章のタイトル、最初のページと最後のページ、出版社及び出版年を記載すること。書籍の場合、全執筆者名、書籍のタイトル、ページ数、出版社及び出版年を記載すること。

⑲ 日本語能力試験（JLPT）の成績通知書の写し（コピー）

公式スコア票に顔写真が印刷されており、記載された試験日が出願時から遡って 2 年以内のものを有効とする。

**3. 電子ファイルの提出**

以下の提出書類については、電子ファイル（PDF ファイルまたは MS Word ファイル）を [gsidexam@adm.nagoya-u.ac.jp](mailto:gsidexam@adm.nagoya-u.ac.jp) あてに送付すること。件名欄には志願者氏名を書くこと。

① 入学志願書

② 履歴書

⑦ 志願理由・研究計画書

⑮ 社会人としての実務経験または研究歴に関する報告書

⑯ 研究業績または実務経験の成果

⑰ 研究業績の要旨

**G. 大学を卒業した者または 2021 年 3 月 31 日までに卒業見込みの者**

## 提出物チェックシート

①	進学・入学志願書	全員	Email
②	履歴書	全員	Email
③	写真票・受験票	全員	
④	領収証書	全員	
⑤	成績証明書	全員	
⑥	卒業（見込）証明書	全員	
⑦	志願理由・研究計画書	全員	Email
⑧	TOEIC, TOEFL (iBT, CBT, PBT), IELTS のいずれかの公式スコア	全員	
⑨	検定料（30,000 円の普通為替または別の方法による支払い）	該当者	
⑩	返信用封筒：2 通	全員	
⑪	パスポートの写し（コピー）	外国人	
⑫	在留カードの両面の写し（コピー）	外国人	
⑬	推薦書	任意	
⑭	自薦書	任意	
⑮	社会人としての実務経験または研究歴に関する報告書：3 部	任意	Email
⑯	研究業績また実務経験の成果：各 3 部	任意	Email
⑰	研究業績の要旨：各 3 部	任意	Email
⑱	研究業績リスト：3 部	任意	
⑲	日本語能力試験（JLPT）の成績通知書の写し（コピー）	任意	

↑  
ここに✓をいれる。

## D. 受験資格審査を受ける必要のある者

### 1. 出願資格を有する者

次の各号の一つに該当する者は、大学を卒業した者または2021年3月31日までに卒業見込みの者とみなされ、出願資格を有する。G (p. 4) へ行く。

- ① 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び2021年3月31日までに修了見込みの者
- ② 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号）

### 2. 受験資格審査を受ける必要のある者

#### (1) 受験資格が認められる場合

次の各号の一つに該当する者は、受験資格確認を受けることによって受験資格が認められる。

次の、出願資格を有する。

- ① 日本の大学に3年以上在学し、又は外国において学校教育における15年の課程若しくは我が国において外国の大学の課程（その修了者が学校教育における15年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、又は2021年3月31日までに修了見込みで、本研究科において、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者
- ② 本研究科において、個別の入学資格審査により、日本の大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2021年3月31日までに22歳に達する者

- (2) 出願資格がないと思われる場合、または出願資格の有無を確認したい場合、受験資格確認を申請することができる。

### 3. 受験資格確認に必要な書類

受験資格確認を希望する者は次の書類等を取りそろえ、文系教務課・国際開発研究科入試担当あてに提出すること。黒インクまたはタイプを使用すること。

#### (1) 全員が提出する書類

- ⑩ 受験資格審査願（ダウンロードした所定様式）

必要事項を記入すること。（電子ファイル、紙媒体の両方を提出すること）

- ⑪ 履歴書（ダウンロードした所定様式）

必要事項を記入すること。（電子ファイル、紙媒体の両方を提出すること）

- ⑫ 志願理由・研究計画書： 3部

A4版用紙に志願理由と研究計画を、和文3,000字以内、又は英文1,200語以内で記述すること。なお、研究題目を明記すること。（A⑦と同じ）

- ⑬ 大学（学部レベル）または最終出身学校の成績証明書

大学（学部レベル）または最終出身学校発行のもの。写し（コピー）は不可。

- ⑭ 大学（学部レベル）または最終出身学校の卒業証明書

大学（学部レベル）または最終出身学校発行のもの。写し（コピー）は不可。

⑩ 返信用封筒

長形 3 号封筒〔約 12 cm×23.5 cm〕に本人の郵便受け取り用住所、郵便番号、氏名を記入し、それぞれ切手〔374 円分〕を貼付する。受験資格審査結果通知用。もし日本の切手が入手できない場合は、国際返信切手券 6 枚を入手して同封すること。

(2) 任意の提出書類

⑬ 推薦書

所属機関の上司などによるもので、推薦者により厳封されたもの。

⑭ 自薦書

⑰ 実務経験または研究歴証明書（ダウンロードした所定用紙）

研究歴を有する者のみ提出すること。実務経験または研究経験がある場合、そうした経験を示す在籍証明書またはそれに類する書類で、所属機関または上司により発行されたもの。

⑯ 研究業績または実務経験の成果、⑰研究業績の要旨、⑱研究業績リスト： 各 3 部

研究テーマに関連する研究業績がある場合は、研究テーマに関連する研究論文等の写し（コピー）及び論文要旨（日本語 3,000 字または英語 1,200 語程度）を提出することができる。公刊されている必要はない。公刊されている場合、公刊を証する表紙等を付すること。その場合、研究業績リストも提出すること。研究業績リストには、論文の場合、全執筆者名、論文のタイトル、雑誌名、巻号、最初のページと最後のページ及び出版年を記載すること。未公刊の場合はその旨を明記すること。書籍の 1 章である場合、編者名、章のタイトル、最初のページと最後のページ、出版社及び出版年を記載すること。書籍の場合、全執筆者名、書籍のタイトル、ページ数、出版社及び出版年を記載すること。

実務経験がある場合、その成果をまとめたもの（レポート等）があれば提出することができる。

⑮ 社会人としての実務経験または研究歴に関する報告書： 3 部

A4 版用紙に和文 2,000 字または英文 800 語程度。紙媒体 3 部を提出すること。

⑳ 自己申告書： 3 部

実務経験または研究経験がある場合、⑦の研究計画書に記載されている研究計画と当該実務経験との関連性を示す自己申告書

㉑ 正規の教育課程とは別に、正規学生または研究生として、卒業はしていないが国内外の教育機関に通った経験があれば、その期間を示す在学証明書またはそれに類する書類

㉒ その他特筆すべき顕著な実績を証明する書類

#### 4. 電子ファイルの提出

以下の提出書類については、電子ファイル（PDF ファイルまたは MS Word ファイル）を [gsidexam@adm.nagoya-u.ac.jp](mailto:gsidexam@adm.nagoya-u.ac.jp) へてに送付すること。件名欄には志願者氏名を書くこと。

⑦ 志願理由・研究計画書

- ⑯ 研究業績または実務経験の成果
- ⑰ 研究実績の要旨
- ⑱ 社会人としての実務経験または研究歴に関する報告書

## 5. 受験資格確認手続

### (1) 受験資格確認申請期間

2020年11月13日（金）午後4時〔必着〕まで  
受験資格確認のために、検定料等の支払いは不要である。

### (2) 審査結果の通知

受験資格審査による結果は、概ね2週間以内に本人あてに通知する。

## 6. 受験資格が確認された者

受験資格が確認された者は、願書受付期間（p.1を参照）に下記の書類を文系教務課・国際開発研究科入試担当に提出すること。詳細は、p.4～7を参照のこと。

### (1) 全員が提出する書類

- ① 入学志願書（電子ファイル，紙媒体の両方を提出すること）
- ③ 写真票・受験票（電子ファイル，紙媒体の両方を提出すること）
- ④ 領収証書
- ⑧ TOEIC, TOEFL (iBT, CBT, PBT), IELTS のいずれかの公式スコア
- ⑨ 検定料：30,000円の普通為替または別の方法による検定料の支払い
- ⑩ 返信用封筒：2通

### (2) 日本国籍を持っていない者が提出する書類

- ⑪ パスポートの写し（コピー）
- ⑫ 在留カードの両面の写し（コピー）

### (3) 提出が任意の書類

- ⑲ 日本語能力試験（JLPT）の成績通知書の写し（コピー）



## D. 受験資格審査を受ける必要のある者

### 提出物チェックリスト

#### (1) 受験資格審査用

⑩	受験資格審査願	全員	
②	履歴書	全員	Email
⑦	志望理由・研究計画書：3部	全員	Email
⑤	大学（学部レベル）または最終出身学校の成績証明書	全員	
⑥	大学（学部レベル）または最終出身学校の卒業証明書	全員	
⑩	返信用封筒	全員	
⑬	推薦書	任意	
⑭	自薦書	任意	
⑰	実務経験または研究歴証明書	任意	
⑯	研究業績または実務経験の成果：各3部	任意	Email
⑰	研究業績の要旨：各3部	任意	Email
⑱	研究業績リスト：3部	任意	
⑮	社会人としての実務経験または研究歴に関する報告書：3部	任意	Email
⑳	自己申告書：3部	任意	
㉑	正規学生ではないが在学した証明書	任意	
㉒	その他顕著な実績を証明する書類	任意	

ここに✓をいれる。

#### (2) 出願用

①	入学志願書	全員	Email
③	写真票・受験票	全員	
④	領収証書	全員	
⑧	TOEIC, TOEFL (iBT, CBT, PBT), IELTS のいずれかの公式スコア	全員	
⑨	検定料（30,000円の普通為替または別の方法による支払い）	該当者	
⑧	返信用封筒：2通	全員	
⑪	パスポートの写し（コピー）	外国人	
⑫	在留カードの両面の写し（コピー）	外国人	
⑲	日本語能力試験（JLPT）の成績通知書の写し（コピー）	任意	

ここに✓をいれる。

## E. 障がいのある者等で、受験上の特別な配慮を必要とする者

### 1. 特別な配慮に関する相談

障がいのある者等で、受験上の特別な配慮を必要とする者は、出願に先立ち、以下によりあらかじめ文系教務課・国際開発研究科入試担当と相談すること。

(1) 相談の時期：2020年11月13日（金）16時まで

(2) 提出書類

以下の書類を提出すること。

㉕ 障がい等の状況及び必要とする受験上の配慮を記した要望書

障がい等の状況及び必要とする受験上の配慮を具体的に記載したもの。A4判用紙に横書で記入すること。様式は自由。

㉖ 医師の診断書

障がい等に関する医師の診断書。受診日から3か月以内のもの。写し（コピー）でもかまわない。

㉗ その他の書類

上記以外の書類を適宜添付してよい。

なお、入学後の修学に関して相談の希望がある場合、出願期間終了日時までに問い合わせること。

### 2. 出願

文系教務課・国際開発研究科入試担当と相談のうえ、出願することができる。出願手続は以下による。

G. 大学を卒業した者または2021年3月31日までに卒業見込みの者⇒ G (p. 4) へ行く。

D. 受験資格審査を受ける必要のある者⇒ D (p. 8) へ行く。

## E. 障がいのある者等で、受験上の特別な配慮を必要とする者

### 提出物チェックシート

㉕	障がい等の状況及び必要とする受験上の配慮を記した要望書	全員	
㉖	医師の診断書	全員	
㉗	その他の書類	任意	

ここに✓をいれる。

## F. 論述試験に替えて卒論を提出する場合

卒業論文（未提出のものを含む。）またはそれに代わるものを提出することで、第一次試験（論述試験）が免除される。入学志願書の学科試験選択において「卒業論文」を選択すること。

ただし、論述試験免除を受験しない者のみ提出すること。なお、当該卒業論文は英語又は日本語で書かれた人文社会学系の単著であること。印刷したもの3部を提出するとともに、電子ファイル（PDFファイル又はWordファイル）を [gsidexam@adm.nagoya-u.ac.jp](mailto:gsidexam@adm.nagoya-u.ac.jp)あてに送付すること。件名欄には志願者氏名を書くこと。

### 1. 出願資格及び出願手続

① 大学を卒業した者または2021年3月31日までに卒業見込みの者⇒ G (p. 4) へ行く。

Gに必要な書類に加えて以下の出願書類を提出すること。

② 出願資格審査を受ける必要のある者⇒ D (p. 8) へ行く。

Dにおいて出願資格審査を受けること。出願資格が確認された場合、必要な書類 (p. 11) に加えて以下の出願書類を提出すること。

### 2. 卒業論文の提出

#### (1) 卒業論文を提出している場合

卒業論文の提出が卒業要件となっている場合、または演習（セミナー）などの単位修得のために研究論文の提出が必要な場合、当該論文の写し（コピー）を提出することができる（日本語で10,000語以上、英語で4,000語以上であること）。未提出であってもかまわない。論文に加え、和文3,000字または英語1,200語程度の論文要旨を提出しなければならない。

⑳ 卒業論文の写し（コピー）： 3部

㉑ 卒業論文の要旨： 3部

#### (2) 卒業論文が未完成の場合

卒業論文提出締切日の設定により、出願時に卒業論文が未完成の場合は、和文3,000字または英文1,200語程度の論文要旨及び所属学部長あるいは指導教員による卒業論文提出締切日を証明する書類（書式は自由）を提出し、完成させた卒業論文の写し（コピー）及び論文要旨を遅くとも2021年1月15日（金）午後4時までに提出すること。

⑳ 未完成の論文要旨： 3部

㉑ 卒業論文提出締め切りを証明する書類

#### (3) 卒業論文が日本語または英語で書かれていない場合

卒業論文が日本語または英語で書かれていない場合、当該卒業論文の全部もしくは一部を日本語または英語に翻訳したものを提出しなければならない。要約でもかまわない。日本語10,000字または英語4,000語以上であることを要す。また、当該翻訳に代えて、その他の論文 (㉒) を提出することができる。

㉒ 卒業論文の翻訳： 3部

#### (4) 卒業論文に代わる論文

③③ 卒業論文に代わる研究論文, ③④ 論文要旨: 各3部

卒業論文に代えて, 研究テーマに関連する研究論文(日本語 10,000 字以上または英語 4,000 語以上。)等の写し(コピー)及びその論文要旨(日本語 3,000 字または英語 1,200 語程度)を提出することができる。また卒業論文が日本語または英語で書かれていない場合, 卒業論文の翻訳(③②)に代えて, 研究テーマに関連する研究論文(日本語 10,000 字以上または英語 4,000 語以上)等の写し(コピー)及び論文要旨(日本語 3,000 字または英語 1,200 語程度)を提出することができる(公刊されている場合, 公刊を証する表紙等を付すること)。公刊されている必要はない。

#### (5) 卒業論文と異なるテーマを研究テーマにする場合

提出する卒業論文が入学後の研究テーマと異なる場合, 研究テーマを変更する理由及び新たな研究テーマを着想するに至った経緯を示した変更理由書を提出すること(書式自由)。

③⑤ 変更理由書: 3部

#### (6) 卒業論文を修正した場合

提出済みの卒業論文を修正した場合, 修正後の論文を提出済み卒業論文とともに提出すること。

③⑥ 卒業論文の修正版: 3部

### 3. 電子ファイルの提出

以下の提出書類については, 電子ファイル(PDF ファイルまたは MS Word ファイル)を [gsidexam@adm.nagoya-u.ac.jp](mailto:gsidexam@adm.nagoya-u.ac.jp)あてに送付すること。件名欄には志願者氏名を書くこと。

- ②⑧ 卒業論文
- ②⑨ 卒業論文の要旨
- ③⑩ 未完成の論文要旨
- ③② 卒業論文の翻訳
- ③③ 卒業論文に代わる研究論文
- ③④ 論文要旨: 3部
- ③⑥ 卒業論文の修正版

F. 論述試験に替えて卒論を提出する者

提出物チェックリスト

⑳	卒業論文の写し (コピー) : 3部	原則全員	Email
㉑	卒業論文の要旨 : 3部	原則全員	Email
㉒	未完成の論文要旨 : 3部	該当者	Email
㉓	卒業論文提出締め切りを証明する書類	該当者	
㉔	卒業論文の翻訳 : 3部	該当者	Email
㉕	卒業論文に代わる研究論文 : 3部	該当者	Email
㉖	論文要旨 : 3部	該当者	Email
㉗	変更理由書 : 3部	該当者	
㉘	卒業論文の修正版 : 3部	該当者	Email

ここに✓をいれる。



名古屋大学  
大学院国際開発研究科  
*Graduate School of International Development*

問合せ先・願書提出先

名古屋大学文系教務課

国際開発研究科入試担当（文系総合館 1 階）

〒464-8601 名古屋市千種区不老町 B4-4 (700)

TEL 052-789-4957

Email [gsidexam@adm.nagoya-u.ac.jp](mailto:gsidexam@adm.nagoya-u.ac.jp)

<https://www.gsid.nagoya-u.ac.jp/>